



水道の普及率

(2014年度末)

1位	沖縄県	100%↗
	東京都、大阪府	100%→
4位	神奈川県	99.9%→
5位	埼玉県、愛知県、兵庫県	99.8%→
8位	京都府	99.7%→
9位	三重県	99.6%↗
10位	滋賀県	99.5%↗
	群馬県	99.5%→
12位	香川県	99.3%→
	奈良県	99.3%↘
14位	新潟県、静岡県	99.2%→
16位	岡山県	99.0%→
17位	宮城県、石川県	98.9%↗
	長野県	98.9%→
20位	山形県、長崎県	98.4%→
22位	北海道、山梨県	98.2%↗
24位	鳥取県	97.6%↗
25位	鹿児島県	97.5%→
26位	青森県	97.4%↗
27位	宮崎県	97.2%↗
	和歌山県	97.2%↘
29位	島根県	96.8%↘
30位	徳島県	96.6%↗
31位	福井県	96.1%↘
32位	栃木県	95.7%↗
	岐阜県	95.7%↘
34位	千葉県	95.1%↗
35位	佐賀県	94.9%↗
36位	広島県	94.2%→
37位	岩手県、茨城県	93.9%↗
39位	福岡県	93.8%↗
40位	山口県	93.4%↗
41位	富山県	93.2%↗
42位	高知県	93.0%↗
43位	愛媛県	92.8%↘
44位	大分県	91.4%↗
45位	秋田県	90.9%↗
46位	福島県	90.0%↗
47位	熊本県	87.0%↗

厚生労働省

熊本県は降水量が多く、雨水を浄化する地層などの自然条件がそろっているため地下水が豊富。そのため、井戸水を使っている地域もあり普及率が低い。